

立科宿泊教室「ゆずスマイル2023」 実施報告書

豊島区立教育センター
適応指導教室

1 目的等

適応指導教室（以下 柚子の木教室）では、在籍する児童・生徒を対象として1泊2日の宿泊教室「ゆずスマイル2023」を実施した。本行事は、平成29年度から開始し、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い令和元年度から令和3年度まで中断していたが、令和4年度より再始動することができるようになった。

今年度は、「人との交流を大切にす、積極的に物事に取り組む」をテーマに設定し、1泊2日という短い時間の中でも、人と協働すること、身体を動かすこと、自然を感じる、社会のルールやマナーを知ることなどができるように、様々な体験活動を企画・実施した。また、学校復帰や社会的自立に必要な様々な知識や能力を、教育・心理・福祉の各専門職員のサポートを受けつつ無理なく体得できるよう、児童・生徒一人一人の状況に合わせた支援が展開できるように留意した。

2 実施概要

- (1) 実施期間 令和5年9月11日(月)～9月12日(火) [1泊2日]
- (2) 実施場所 長野県北佐久郡立科町および佐久市東立科町
- (3) 宿泊場所 AMBIENT 蓼科ホテル
- (4) 参加費用 5,000円(宿泊費80%・交通費は公費負担)
- (5) 参加者 合計14名(区立小4年;1名、5年;2名、区立中1年;1名、2年;1名、3年;8名、私立中;1名)
- (6) 引率者 合計10名 ※派遣看護師1名を含む
(教育センター所長、SSW係長、教育相談G1名、SSW1名、柚子の木教室4名、千川中教員1名)

3 実施プログラム

- 【9月11日(月)】 8:00 教室集合・出発式…8:15 出発＝12:00 女神湖着、昼食、女神湖畔散策…14:00 車山着…リフト利用にて山頂…徒歩にて車山肩へ ＝16:00 ホテル着<開校式>、入浴、夕食(テーブルマナー講習)、くりにゃん、就寝 21:00
- 【9月12日(火)】 6:30 起床、朝食、出発準備<閉校式> 8:30 出発＝9:30 東立科着、農作業体験[ミニトマト、ジャガイモ、大根の葉などを収穫]…11:30 岸野農村環境改善センターにて、昼食(調理)準備、昼食 14:00 出発＝教育センター着・解散 16:45

4 本行事の成果と課題

(1) 成果

- ① 柚子の木教室内では交流の機会が無かった関係であっても積極的に交流しようとする姿勢が見られた。
- ② 期間中、様々な場面でいろいろな方々のお世話になり、感謝の気持ちをもって接したり、あいさつや言葉遣いに気をつけたりするなど、事前に指導した内容が実践できていた。
- ③ 1泊2日の日程（以前は3泊4日）ではあったが、取り組み内容を工夫することによって意図していた成果を得ることができた。
- ④ ゆずスマイルへの参加を契機に、柚子の木教室の利用頻度が増えたり、積極的に会話を交わしたりする児童・生徒がいる。

(2) 今後の課題

- ① 前年度の取組状況を踏まえることで、早い段階から計画を練ることができたが、参加希望者をどれほど募ることが可能かは、指導体制との関係も踏まえて今後も検討が必要である。
- ② 年間の指導計画の中で、宿泊を伴う行事と、日帰りの行事とを関連付けて実施できるように、予算措置（配分）を含めて模索していきたい。

